

データベースを最適化しよう

データベースファイルを使用していると、オブジェクトやデータの追加/削除などに伴い、ファイル内に不要な領域が増えてファイルサイズが大きくなります。**最適化**を実行すると、**不要な領域を削除**して、パフォーマンスの向上が期待できます。

1 手で最適化する

1 最適化したいデータベースファイルを開いておきます。

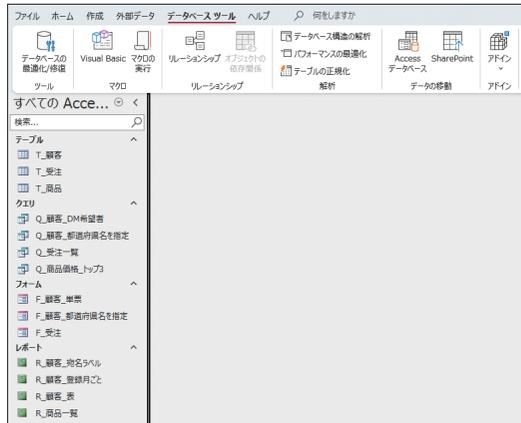
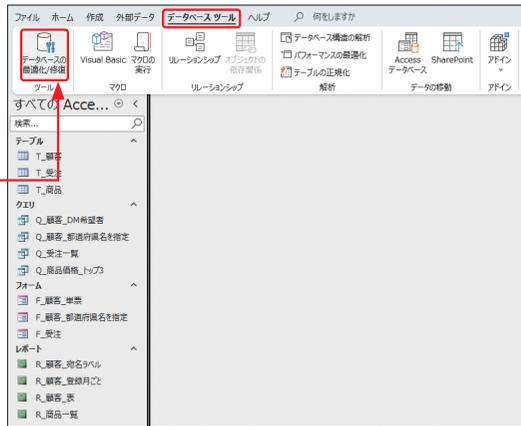
2 [データベースツール] タブの[データベースの最適化/修復]をクリックします。

3 画面は変化しませんが、データベースの最適化が実行されます。

Memo

最適化とは

データベースファイルの最適化を行うと、データベースファイル内の不要な領域が削除され、データベースのパフォーマンスの改善が期待できます。



2 自動的に最適化するように設定する



1 自動的に最適化したいデータベースファイルを開いておきます。

2 [ファイル] タブをクリックし、[オプション]をクリックします。



3 [Accessのオプション]画面で[現在のデータベース]をクリックします。

4 [閉じるときに最適化する]をクリックしてオンにします。

5 [OK]をクリックします。



6 メッセージが表示されます。

7 [OK]をクリックすると、データベースを閉じるときに最適化が実行されます。

Memo

閉じるときに自動的に最適化する

この操作を行うと、データベースファイルを閉じるときに自動的に最適化が実行されます。なお、最適化はデータベースファイルごとに設定する必要があります。

